

美術館運営専門委員会における検討事項

長野県県民文化部
信濃美術館整備室

県が「信濃美術館整備基本構想」の具体化を図るにあたり、下記の事項について専門的な見地から検討・助言を行う。（概ね2年間で各分野の方向性を具体化）

〈〈施設整備関係〉〉 平成29年9月末頃まで

- ・展示室・県民ギャラリーの仕様
- ・観覧者動線と美術作品の搬出入動線の整理
- ・パブリックスペースの機能 等

〈〈展覧会・コレクション関係〉〉

- ・オープニング展を含む開館から数年間の展覧会内容
- ・コレクションポリシーの具体化 等

〈〈管理運営関係〉〉

- ・職員体制、組織体制
- ・寄付募集の仕組み
- ・観覧料、貸館料、開館時間・休館日、収支見込み 等

〈〈美術館教育関係〉〉

対象別の教育プログラムの検討

（未就学児、小中学生、高校生、大学生、生涯学習、教員、学芸員、障がい者、アウトリーチ 等）

〈〈美術館ネットワーク関係〉〉

- ・県内美術館との展覧会の共同企画・巡回展
- ・学芸員研修、アート・ライブラリーの内容 等

【参考】地域連携専門委員会における検討事項

- ・門前まちを含めた美術による賑わい創出の仕掛け
- ・ファンクラブ（友の会）の立ち上げ
- ・美術館へのアクセス、駐車場対策
- ・県民の気運醸成、広報 等